

<報道関係各位>

2024年10月2日

キリンビール株式会社

リニューアルし大好評「キリン 一番搾り」の、「ビールがおいしいと、世界はちょっとうれしい。」をテーマにした新 CM

職場の先輩・後輩役で鈴木亮平さん、賀来賢人さんが

美しい夕焼けを“さかな”に「一番搾り」で労いの乾杯！

出張からの帰り道、列車で「一番搾り」で乾杯し打ち解けていく“幸せな光景”を描く

新 TVCM「夕焼け」篇 2024年10月3日（木）より全国で放映開始

「一番搾り」を飲んだ後の仲良しな 2 人のアドリブシーンにも注目
お互いの印象や聞きたいことをズバリ告白するインタビュー映像も同時公開

キリンビール株式会社（社長 堀口英樹）は、リニューアルし大好評の「キリン一番搾り生ビール（以下、一番搾り）」の新 TVCM として、俳優の鈴木亮平さん、賀来賢人さんが出演する「夕焼け」篇（30 秒）を、2024 年 10 月 3 日（木）より全国で順次放映します。



■ TVCM について

発売 35 年目を迎え、バランスの良さはそのままにより麦のうまみを感じられる雑味のない味わいに進化し、大変好評をいただいている「新・一番搾り」は、新たに「ビールがおいしいと、世界はちょっとうれしい。」というキャッチコピーで新たなコミュニケーションをスタートします。現在、キャスト同士の会話やシチュエーションを通じて、「ああ、そのビールがいいな」と思える世界を描写。「ビールのおいしさ」だけに留まらない、「ビールがあることのうれしさ・よるこび」までを伝え、「新・一番搾り」で幸せになる人々を、今の時代に合った実感を持って訴求する TVCM シリーズを展開中です。

最新作の舞台は、列車の車内。物語は日帰り出張の帰り道、忙しくパソコン作業をしている鈴木さんに、賀来さんが「先輩…」と呼びかける場面からスタートします。二度目の呼びかけで、ようやく鈴木さんが「何だよ」と顔を上げると、「乾杯しろって言ってますよ」と窓の外を指差す賀来さん。何やら穏やかな表情を浮かべている後輩と同じ方向を見た鈴木さんが、思わず目を奪われた光景とは果たして……。お互いに役者として認め合う実力派コンビが醸し出す、自然体で温かみのある空気感と、先輩と後輩の

気取らない間柄がうかがえるほほ笑ましいやり取りにご注目ください。

■ TVCM 概要

タイトル : 「夕焼け」篇 (30 秒)
放映開始日 : 2024 年 10 月 3 日 (木)
出演 : 鈴木亮平、賀来賢人
放映エリア : 全国
CM 本編 URL : https://youtu.be/hVB5xj_OqLs
メイキング URL : <https://youtu.be/qIwXeigMwIo>
インタビュー URL : https://youtu.be/l_86LtyMdE4

■ 撮影エピソード

◇ 本番前からやる気満々の鈴木さんにまさかのアクシデント！？

撮影前、監督から「出張先のプレゼンで思うような反応が得られず、ビールで乾杯して、もう一度仕切り直そうという内容」と説明を受けた鈴木さんと賀来さん。「ちょっと失敗なんですね」と演出の意図をくみ取った鈴木さんが、「よしっ！」と気合いを入れて立ち上がると、天井が低い車両の荷台に頭をぶつけてしまうハプニングが起きました。すかさず賀来さんが「出た！」とちやかすと、鈴木さんがぶつけた頭を抑えながら「出た、とか言わないでよ」と苦笑い。意外におっちょこちょいな鈴木さんの一面を垣間見たスタッフの皆さんも、ちゃちゃを入れる賀来さんとのほほ笑ましい会話を楽しそうに見守っていました。

◇ 鈴木さんと賀来さんが連携して演技プランを提案

セリフの言い回しや身体の動かし方を、監督とキャストが現場で細かく話し合いながら進められた今回の撮影。監督が二人の関係性や方向性を説明し、具体的なお芝居については鈴木さんや賀来さんの意見が反映されながら撮影が進行していきました。賀来さんが「先輩、と呼びかけるシーンは、鈴木さんがちょっと頭に来るような言い方にした方がいいですか？」「夕日を見るシーンは、甘えん坊みたいに思い切り亮平くんに寄りかかっちゃいましょうか？」と提案すると、鈴木さんも「イライラしている顔から、夕日を見た途端に表情を大きく変えると、より落差が出そうですね」と。経験豊富な二人が積極的にアイデアを出したことで、より自然なやり取りの撮影に成功しました。

◇ 夕焼けの美しさと「一番搾り」のおいしさに二人ともセリフをド忘れ

夕焼けを見ながら、二人で「一番搾り」を飲むシーン。ここでは夕日の美しさに見惚れてしまったのか、それともあまりにビールがおいしすぎたのか、「セリフ忘れたけど、おいしー！」と、鈴木さんが台本と全く違う演技を始めると、それに釣られて賀来さんも「俺も忘れたー！もうぐちゃぐちゃやん（笑）」と自分たちにダメ出しするひと幕がありました。また、飲んでいる最中、ふと目が合ってしまうシーンでは、賀来さんが「こうして見つめ合うと、ひと夏の恋って感じですね！」とちやかすと、すかさず鈴木さんが「どんな感じだよ」とツッコミを入れるなど、仲良しコンビのアドリブは毎回、現場の笑いを誘っていました。

◇ 監督がリクエストした二人の即興芝居に誰もが視線釘付け！

ほとんどのシーンを無事に撮り終えた後、監督から「最後に“一番”というテーマで、二人の自由演技を撮影させてくださ

い」とリクエストされた鈴木さんと賀来さん。二人とも頼もしい返事で応えると、なんともチャレンジングな即興芝居が始まりました。鈴木さんが窓の外を見ながら「気持ちいいな」とつぶやくと、「ずっと見れますね。あっ、跳ねた！イルカがいるんですね」と賀来さん。それに対して、鈴木さんが「あれはスナメリ（背びれがない小型のイルカ）だな」と豊富な知識を披露すると、今度は賀来さんが「スワヒリ？スワヒリ語のこと？？」とボケをかましました。最後は「一番いい時間帯だな」という鈴木さんのセリフに、賀来さんが「『一番搾り』だけに」と続けてお開きに。とても即興とは思えない素晴らしいお芝居に、スタッフの皆さんから大きな拍手が沸き起こりました。

■鈴木亮平さん、賀来賢人さんインタビュー

——撮影の感想を教えてください。

【鈴木さん】：久しぶりの共演でしたが、今までの作品と全く違う関係性だったので不思議な感じでした。賀来くんが優しかった（笑）

【賀来さん】：そうですね。ちょっとツツンしていた役で一緒にいたので。

【鈴木さん】：ツツンしているのも好きだけど、ツツンしていないいろいろな面を見れましたし、お互いに普段のキャラクターという感じで、ナチュラルな撮影だったかなと思います。（賀来さんが）後輩って感じはしなかったです。

【賀来さん】：ちょっと～ダメ出しですか（笑）。

【鈴木さん】：いやいや、俺の問題かな。賀来くんはデザイナーという設定だから、衣装がオシャレで、ちょっとアーティスト感を出していたじゃない。だから、後輩だけど、少し遠慮があるみたいな不思議な感覚でした。そういうちょっとチグハグな関係なんだけど、共感して一緒に外の夕焼けを見るというお芝居は面白かったです。

——理想の上司像を教えてください。

【鈴木さん】：上司を持ったことある？

【賀来さん】：僕たちの仕事はないですね。

【鈴木さん】：フリーの仕事なので、結構好き勝手やらせてもらいたい気がします。

【賀来さん】：そうですね。僕がやろうとしていることに、それは違うとか怒られるとちょっと嫌かもしれません。

【鈴木さん】：とにかくやらせてもらって、失敗した時は責任を取ってくれるとか。失敗させて学ばせるけど、本当に失敗しちゃいけないところは、先回りしてフォローしてくれる上司というのは理想ですね。

【賀来さん】：すごくいいですね。でも、現実はそのように甘くねえぞと言われそうですけど（笑）。

——お互いの俳優としての印象をお聞かせください。

【鈴木さん】：本当にいい俳優です。どこかと言われると、いっぱいありますが、僕が好きなのはやり過ぎないところを知っているところですね。削ぎ落として本質的なものだけを表現しつつ、きちんとオリジナリティを出して、ここだねというところを繊細に表現するところが、まさに「一番搾り」だなと思います。王道なんだけど、やり過ぎず、奇をてらわないかと思えば、完全に振り切った方に行く。モンスターですね。センスの塊です。

【賀来さん】：もうやめてください（笑）。亮平くんは幹がしっかりしているという印象がありますね。何度も取材とか番組とかで言っていますが、いい意味で役者バカというか。突き詰めても、まだ満足できなくて、その先を行こうとする研究意欲と実践欲、貪欲さみたいなものが、自分の測れないところにあるんですよ。その姿を見ていると、「ハーツ…」と圧倒されるところが一番かな。亮平くんとお仕事する人は、みんなそういう気分になると思います。

【鈴木さん】：恥ずかしいですね。恥ずかしいけれども、我々は何回か共演して、お互いのことを話す機会があったので、

割と褒め合うことにも慣れてます（笑）。

——ちなみに、今後お二人が共演されるとしたら、どんなポジションや役柄をしてみたいですか？

【鈴木さん】：敵がいいですね。正義の主人公と、それに敵対する悪なのか、という関係が面白いかなと思います。

【賀来さん】：夢物語かもしれませんが、僕の理想としては、海外の現場で共演できたらすごく楽しそうです。

——この機会に、お互いに聞いてみたいことがありましたら教えてください。

【鈴木さん】：実は待ち時間に「最近、何か探しているアイテム、ハマっているアイテムは？」と聞いちゃったんですよ。そうしたら、すごいものを探していて、特定の時代の、特定のメガネだそうです。そんなことを言う人に今まで会ったことがありません。

【賀来さん】：車や時計と一緒にですよ。メガネのアンティークバージョンです。例えば、当時のカタログや資料は残っていないんですけど、その時代に、この人がつけていたメガネとか、そういうピンポイントの情報はあるんですよ。

【鈴木さん】：探すのが大変そうですね。

【賀来さん】：探しづらいです。僕が聞いてみたいのは、亮平くんのプライベートな部分ですね。いろいろお話しているつもりなんですけど、いまだに全然見えてこないの、亮平さんに黙って、後ろから1日つけたいです。

【鈴木さん】：地味だよ。（笑）

【賀来さん】：亮平くんが地味だと思っても、たぶんめっちゃめっちゃ面白いと思います。生活スタイルとか、朝どこから始めて、昼に何を食べて、夜どうい趣味の時間を過ごして、勉強とかして寝たりするのか見てみたいです。予想としては、意外と一人で叫んだりしているのではないかなと（笑）。その日、いろいろあったことを枕に「あーっ！」とか、やっていそうです。

【鈴木さん】：枕に「あーっ！」はやったことがあります（笑）。

【賀来さん】：いろんな可能性があるの、想像のしがいがありますね。

——「新・一番搾り」にちなんで、今、この瞬間、

「新・鈴木亮平」「新・賀来賢人」として生まれ変わるとしたら、何をしていきたいでしょうか？

【鈴木さん】：最低限、空は飛びたいかな。

【賀来さん】：そっちですか？ そういう話ですか？

【鈴木さん】：生まれ変わるんでしょ？ 手に入れられるんでしょ？ 飛ぶ時、腕を上げると肩に来るから、下の方が楽ですよ。とにかく飛びたい。

【賀来さん】：長く生きたいです。

【鈴木さん】：生まれ変わるとかの問題じゃなくて、まだ死んでいないじゃない（笑）。

【賀来さん】：70歳、80歳、90歳という寿命の基本設定が短いというか。はかなさもあるんですけど、初期設定が甘い気がしていて、170～180歳ぐらいまで長生きできれば、もっと人間は伸びると思います。

【鈴木さん】：178歳まで生きて、かつ空を飛べたらいいんじゃない？

【賀来さん】：それ、最高！ただ、24歳ぐらいの時はまだ飛べませんよ。

【鈴木さん】：あ、そうなの（笑）。

【賀来さん】：成熟して、ちゃんと責任感を持てると飛べるようになる。ライセンスみたいな感じですかね。

■新 TV-CM「夕焼け」篇 (30 秒) ストーリーボード



賀来さん：
先輩…



賀来さん：
先輩！



鈴木さん：
なんだよ？



鈴木さん：
っあ〜



賀来さん：
乾杯しろ、って
言ってますよ



鈴木さん NA：
ビールがおいしいと、
世界はちょっとうれしい。



鈴木さん NA：
35 年目の新・一番搾り



鈴木さん：
…言ってるなあ



鈴木さん：
近いわっ



賀来さん：
きた！
鈴木さん：
あ、あつ、すみません！
ビール2つ

賀来さん：
いいじゃないですか

■プロフィール

鈴木 亮平 (すずき りょうへい)

1983 年 3 月 29 日生まれ。兵庫県出身。

2006 年俳優デビュー。主な出演作は、ドラマ「西郷どん」「TOKYO MER～走る緊急救命室～」「エルピス—希望、あるいは災い—」「下剋上球児」、映画「エゴイスト」など。2024 年、主演を務めた Netflix 映画「シティハンター」が世界各国で大きな反響を呼んでいる。2025 年春に主演映画「花まんま」が公開予定。

賀来 賢人 (かく けんと)

1989 年 7 月 3 日生まれ。東京都出身。

2007 年、映画『神童』で俳優デビュー。近年の主な出演作は、映画『今日から俺は!!劇場版』ドラマ『半沢直樹』ドラマ『TOKYO MER～走る緊急救命室～』映画『劇場版 TOKYO MER～走る緊急救命室～』映画『劇場版 SPY×FAMILY CODE: White』など。2024 年、Netflix シリーズ『忍びの家 House of Ninjas』では、原案・主演・プロデューサーを務めた。今春、デイヴ・ボイル氏と共同で映像制作会社「SIGNAL181」を設立。2024 年 10 月 25 日（金）より配信の Amazon Original ドラマ『龍が如く～Beyond the Game～』への出演が控える。